

ホオアカ

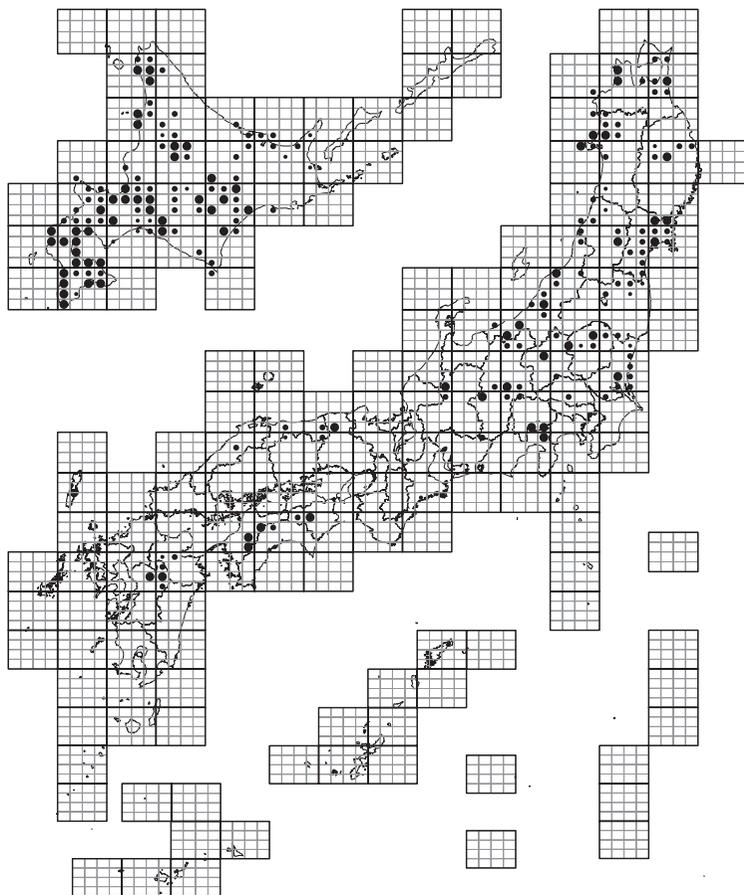
(分類) スズメ目ホオジロ科 *Emberiza fucata*

(環境省 RDB 種) -

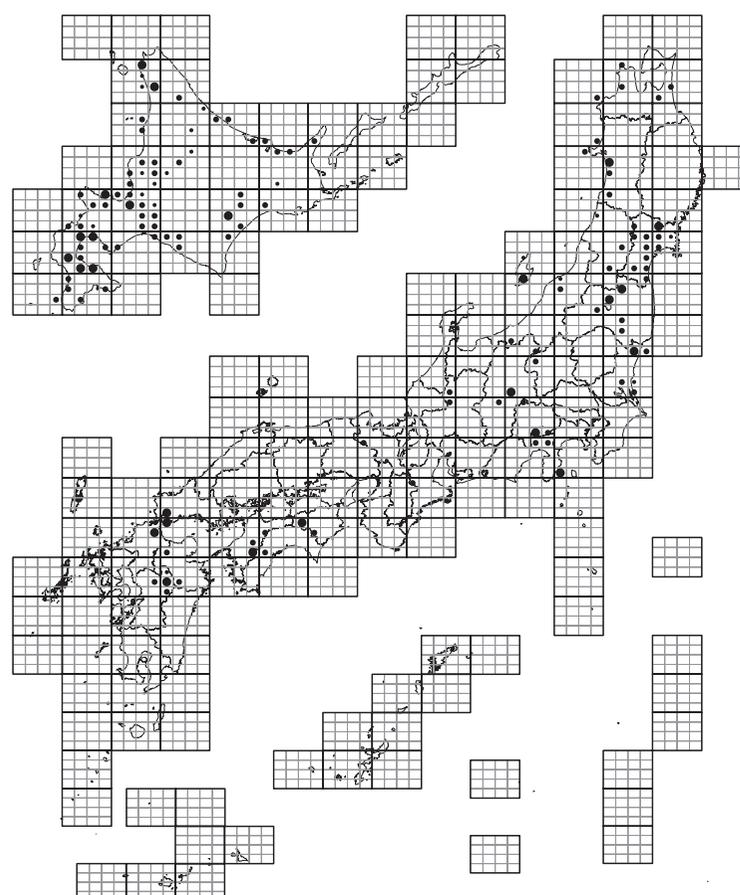
(分布) 九州以北で夏鳥。本州中部以北の個体は暖地へ移動して越冬。中国からヒマラヤにかけて繁殖し、南部で越冬。

(生態) 山地などの草原で5～7月に地上や低木に営巣する。3～6卵を約2週間抱卵し、約10日で巣立つ。昆虫類や、種子などを食べる。南西日本では、水田などで越冬する個体もみられる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 73 B = 123 C = 23



1997年－2002年 メッシュ数 A = 25 B = 94 C = 24



カシラダカ

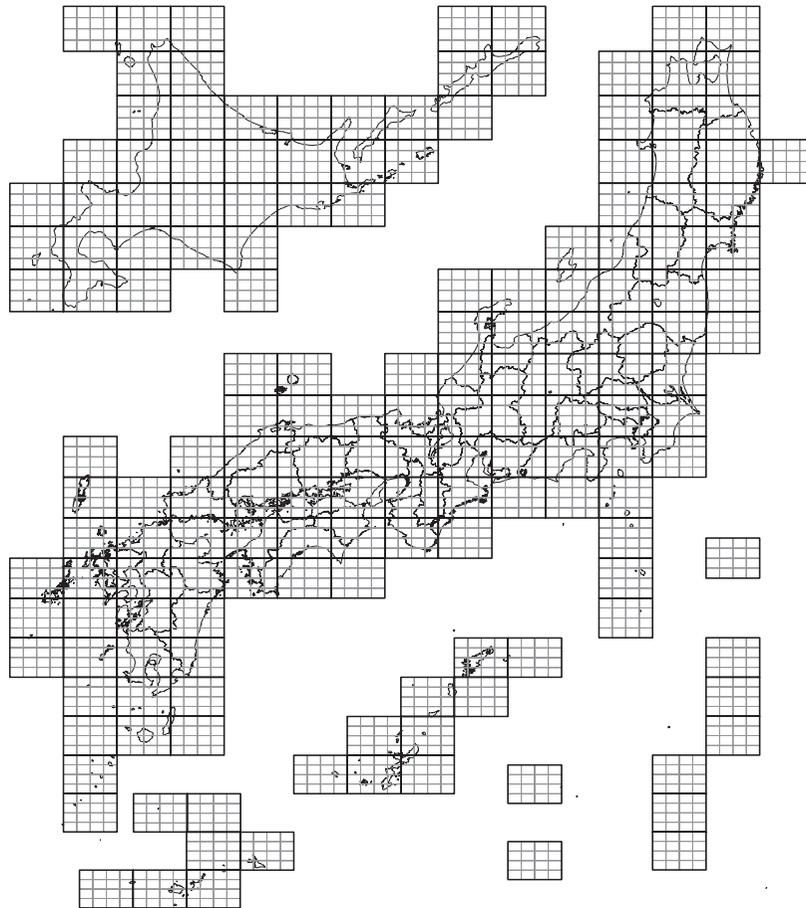
(分類)スズメ目ホオジロ科 *Emberiza rustica*

(環境省RDB種) -

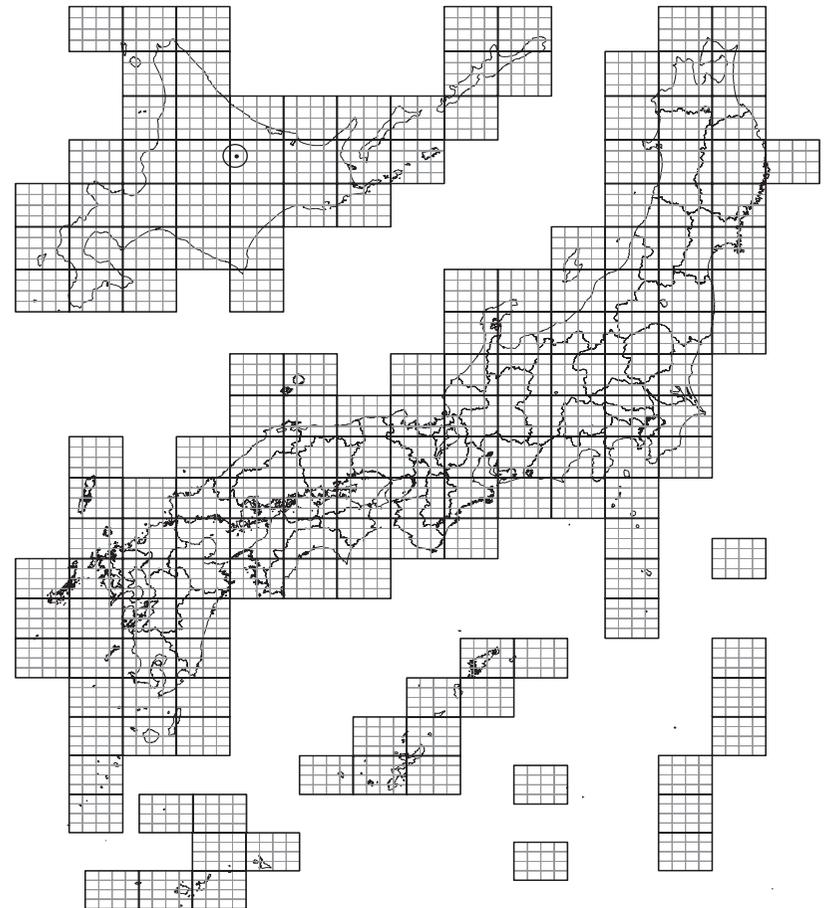
(分布)本州以南で冬鳥。ユーラシア高緯度地方で繁殖し、中国東部・西部と日本で越冬。

(生態)5～7月頃、針葉樹林帯の湿地周辺の雑木林や藪地で繁殖する。地上あるいは樹上に椀型の営巣し、4～6卵を産む。雌が12日前後抱卵し、10日前後で巣立つ。おもに種子を食べるが、昆虫も食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 0 B = 0 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 0 B = 0 C = 1



ミヤマホオジロ

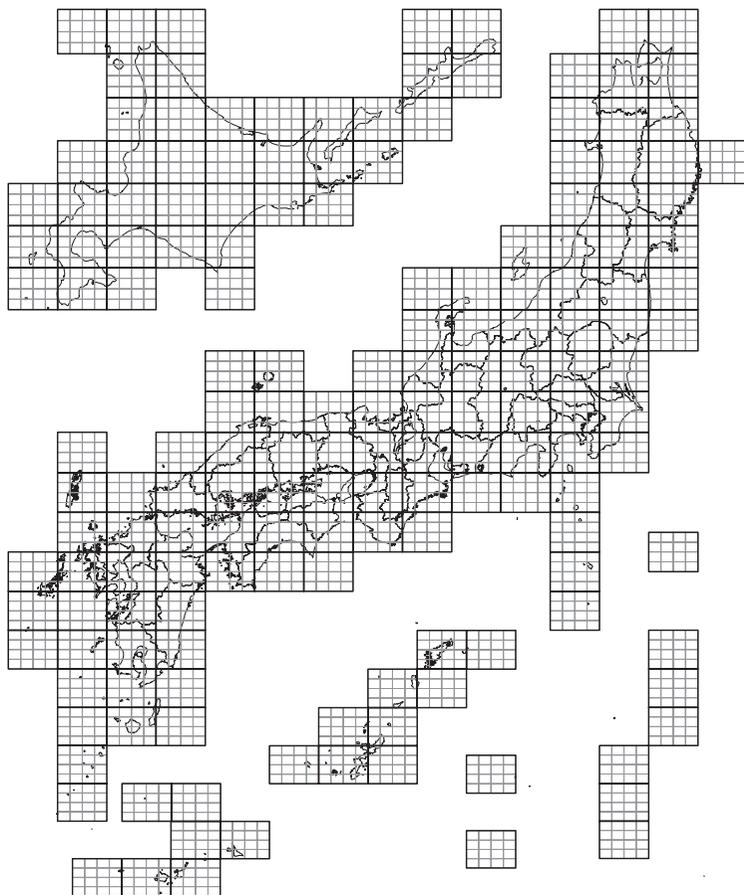
(分類) スズメ目ホオジロ科 *Emberizaelegans*

(環境省 RDB 種) -

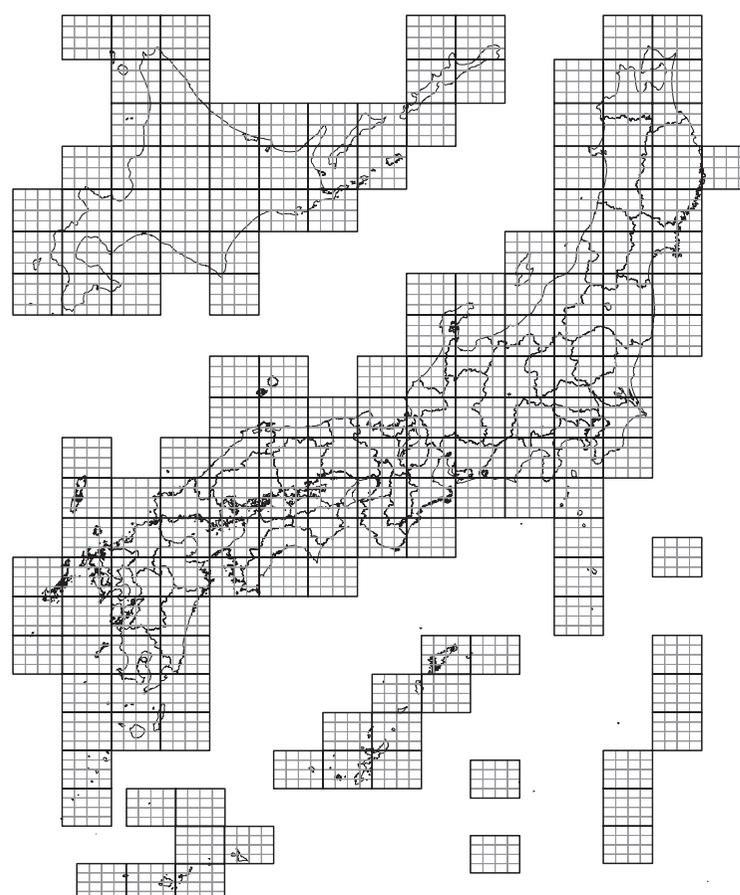
(分布) 全国で冬鳥または旅鳥。中国地方と対馬で少数の繁殖記録がある。極東から中国東南部で繁殖し、日本から台湾、中国東南部沿岸域で越冬。

(生態) 繁殖地では、森林の林縁や灌木疎林に生息する。4月下旬～5月下旬頃に、広葉樹林や草原に営巣し、5～6卵を産む。繁殖期は昆虫を、冬期は草本の種子を食べる。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 0 B = 3 C = 0



1997年－2002年 メッシュ数 A = 0 B = 0 C = 0



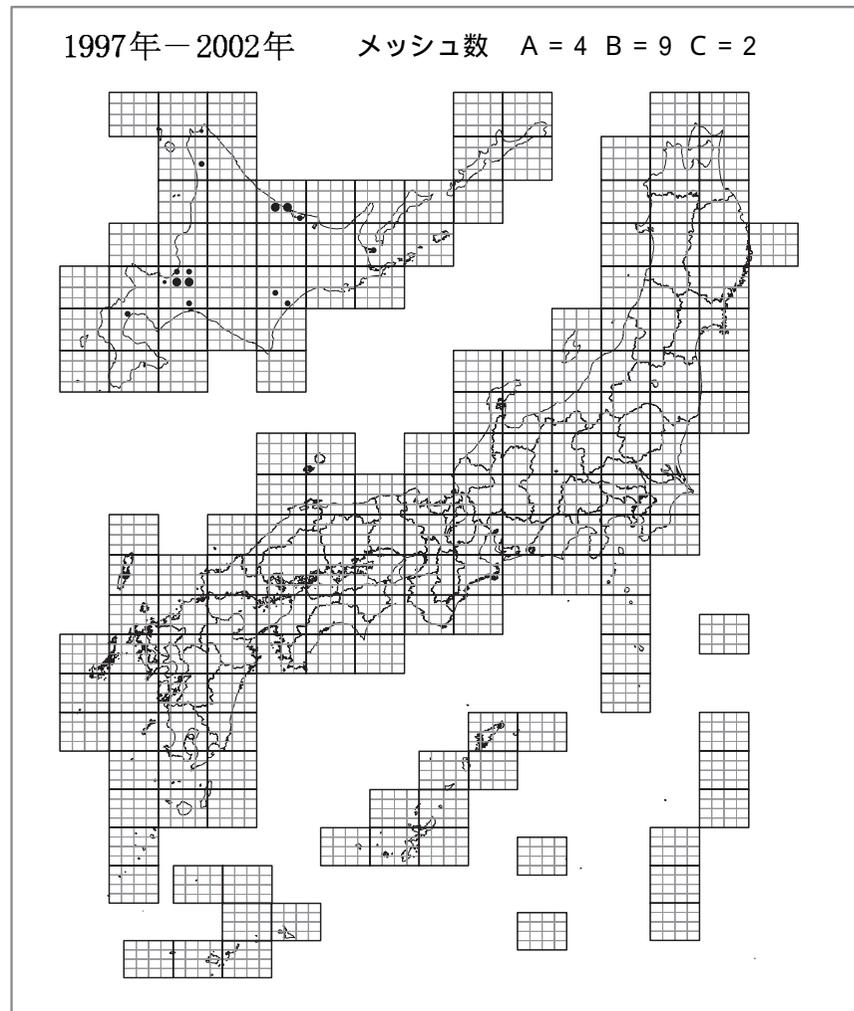
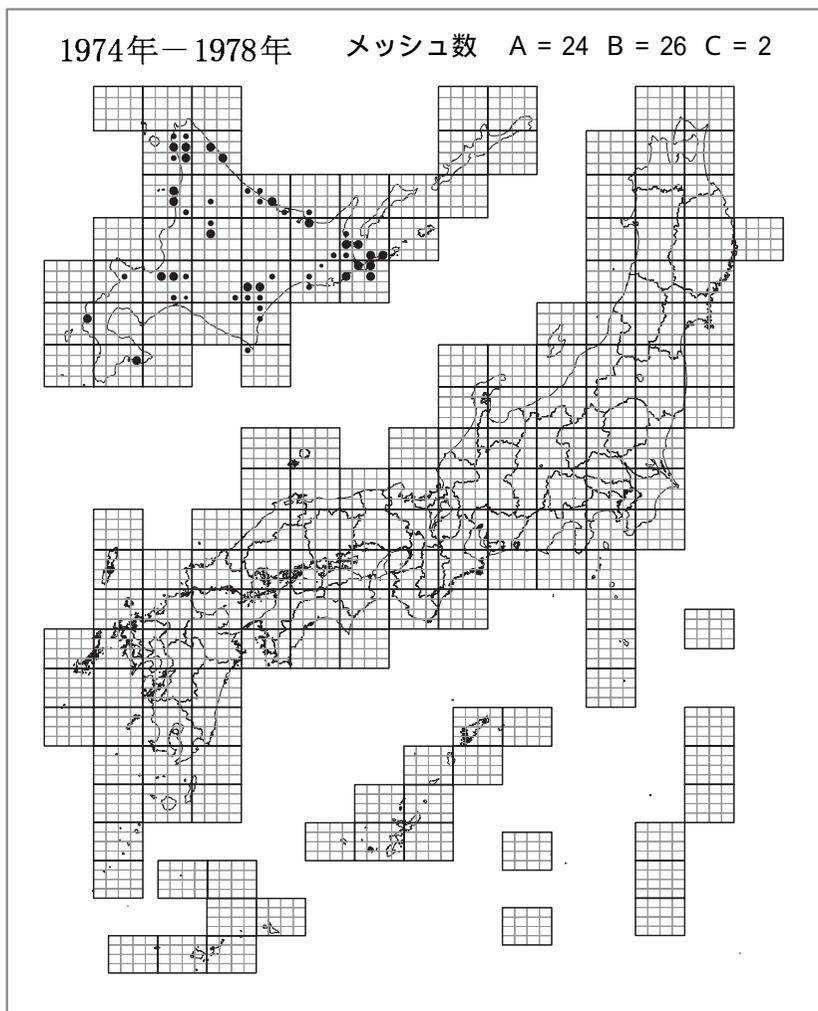
シマアオジ

(分類) スズメ目ホオジロ科 *Emberiza aureola*

(環境省RDB種) 準絶滅危惧

(分布) 北海道で夏鳥。ユーラシアの北部で広範囲に繁殖し、東南アジアで越冬。

(生態) 5月上旬に広い草原に渡来し、地上に営巣する。3～5卵を13日前後抱卵し、12日程度で巣立つ。ヒナへは昆虫類を給餌する。



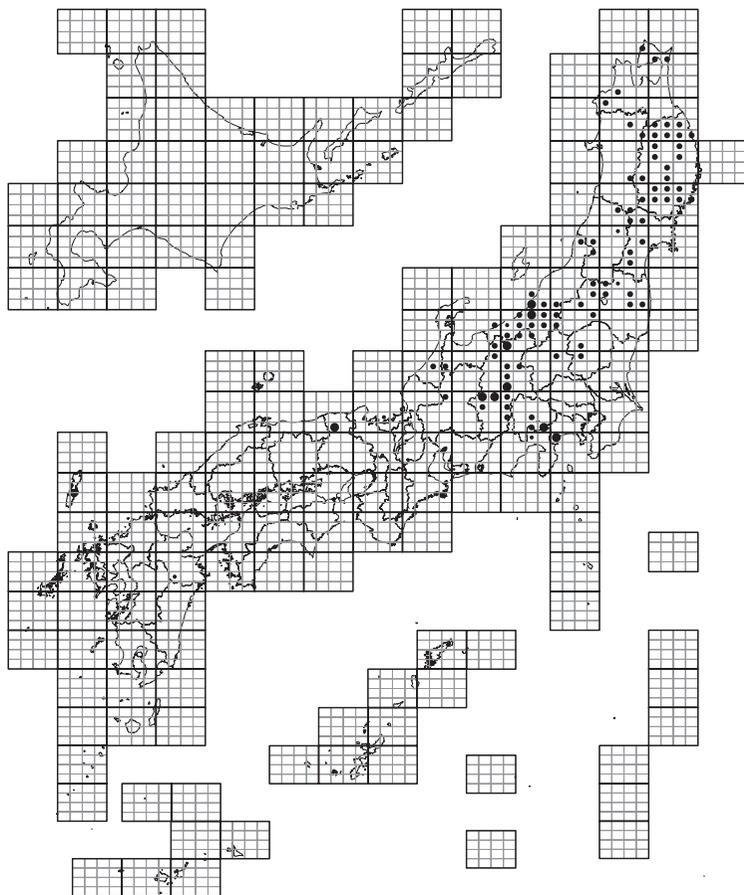
ノジコ

(分類) スズメ目ホオジロ科 *Emberiza sulphurata*

(環境省RDB種) 準絶滅危惧

(分布) 本州中部と東北地方で夏鳥として局所的に繁殖する。繁殖地は日本だけに限られており、中国東南部沿岸域やフィリピン北部で越冬。

1974年－1978年 メッシュ数 A = 9 B = 80 C = 7



1997年－2002年 メッシュ数 A = 4 B = 93 C = 18

